

事業所名

なないろキッズたいない

支援プログラム

作成日

6

年

12

月

1

日

法人（事業所）理念	スローガン “みんなが 仲良く 楽しく 自分らしく 過ごせる 「なないろキッズ」 ”						
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>チームアプローチによる一貫した支援</li> <li>特別支援教育の経験者による専門的な支援</li> <li>保護者との情報交換の場を大切に支援</li> <li>多様な遊びや集団活動、生活経験や地域交流などの体験活動による支援</li> <li>学校や関係機関等と連携した支援</li> <li>七穂会他事業所と連携した活動による支援</li> </ul>						
営業時間	平日	10時	0分から	18時	45分まで	送迎実施の有無	あり
	学校休業日	8時	30分から	17時	15分まで	送迎実施の有無	あり
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活習慣や生活リズムの形成のため、毎日の活動をパターン化し、時間の流れや活動内容が分かるようにする。</li> <li>※見通しを持たせる工夫 ※一日の流れを掲示：来所→手洗い→学習タイム→自由タイム→おやつ→みんなでタイム→振り返り ※用具の使い方やきまりを絵や写真で提示</li> <li>健康状態の維持、インフルエンザ等の感染予防のため、手洗いや換気等を行うよう支援する。</li> <li>日々の活動が安全で魅力あるものになるよう、活動内容やイベントを工夫する。</li> </ul>					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>日々の活動の中に、ゲームや体を動かす遊びや活動を取り入れる。（公園の遊具遊び、鬼ごっこ、風船バレー、跳び箱やマット運動、縄跳び、じゃんけん陣地取り等）</li> <li>長期休みには、体育指導員による体操教室、プールや体育館での活動等を取り入れ、関わりながら運動・感覚を高める機会を設ける。</li> <li>折り紙や絵画、ぬり絵・工作・アイロンビーズ・プラバン作り等、手先の作業を伴う創作活動を多く取り入れ、利用者ができることを増やしていくようにする。</li> </ul>					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>「学習タイム」では、学校からの宿題や個別の課題に集中できる環境づくりや学習内容の定着を図る支援をする。（個に応じた具体的な声掛け、個に応じたプリントの準備等）</li> <li>遊びや活動を通して、数字の認識や語彙の理解ができるようにする。（時計を使った予告、数集め、しりとり、かるた、なぞなぞ、クイズ等）</li> <li>買い物体験を通して、金銭感覚を養い、日常生活がスムーズに行えるように訓練する。（毎日のおやつを駄菓子屋さん形式で計算、調理の日はスーパーで買い物等）</li> <li>一日の流れや活動の見通しを持たせるとともに、判断や行動につなげて自立を促すための支援をする。</li> </ul>					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ただいま」「さようなら」「ありがとう」「ごめんね」等を自分から言えるように支援する。（話しかけやすい事業所の雰囲気作り）</li> <li>「みんなでタイム」では、子どもの参画を促し、みんなが楽しめるような企画を多く取り入れる。（紙芝居、読み聞かせ、カルタ、聖徳太子ゲーム、クイズ、お絵描きゲーム等）</li> <li>作戦を立てたり、応援し合ったりすることを通して、相手や状況に応じたコミュニケーションを取れるよう支援する。</li> <li>「振り返り」では、みんなの前で楽しかったことを自分の言葉で話せることを目標とする。</li> </ul>					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>「みんなでタイム」や遊びの場で集団活動を企画し、気持ちや考えを表出させながら、人との関わり方を学ばせる支援をする。</li> <li>法人内3事業所の放課後等デイサービスで、野菜作りや施設見学・地域のイベント・体操教室・休日のお出かけ等を共有し、交流を広げるようにする。</li> <li>胎内市等の地域行事等に積極的に参加したり、胎内市地域内のグループホームとの交流を実施したりする。</li> <li>社会で生活するためにはルールやマナーが必要であることを体験を通して学んだり、人との出会いを経験させたりする。</li> </ul>					
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別支援計画の作成に基づいた保護者面談を6か月に一度確実に行う。</li> <li>事業所での様子は、お便りやホームページの掲載でお知らせする。</li> <li>随時、必要があれば保護者との面談や電話対応を行い、関係機関と連携しながら情報を共有し、支援に生かしていく。</li> </ul>			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>本人や家族の希望をもとに、転籍や進学等、将来に向けた移行がスムーズに進められるよう積極的に協力する。</li> <li>七穂会法人作業所を希望される場合、早めに連絡調整し、一貫した支援につなげるようにする。</li> </ul>	
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>基幹相談支援センター等の定期的モニタリング、学校や医療機関・社会福祉協議会との連絡を密に行い、本人支援のための情報を共有する。</li> <li>地域の方々との交流を大切にします。</li> </ul>			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>県主催の研修会に参加 ・法人主催の研修に参加</li> <li>毎月1回職員会議で事業所内研修の実施（虐待防止、感染症対策、安全対策、災害対策、障害の特性理解、具体的支援の在り方等）</li> <li>職員による自己申告評価シートの作成・評価・改善</li> <li>やりがいのある職場の雰囲気づくり</li> </ul>	
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> <li>季節や行事に合わせた壁面飾りを制作する。（一人一人の作品を集めて全体の壁面作品となるような工夫）</li> <li>事業所内でのイベント（お正月、お花見、ハロウィン、クリスマス、卒業進級を祝う会等）</li> <li>長期休業中のイベントや土曜日の活動（体育指導員による体操教室、プールや体育館での運動、施設や公園へのお出かけ、昼食やデザート調理）</li> <li>自然とのふれあい（野菜の苗植えや収穫、公園での遊び、昆虫の家、胎内平散策）</li> <li>地域のイベントへの参加</li> </ul>						